

病態制御医学講座 小児科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	大嶋勇成	1998年9月～（2010年11月～現職）
講師	安富素子	2009年4月～（2015年6月～現職）
講師	鈴木孝二	2009年4月～2010年3月、2012年4月～（2019年4月～現職）
講師	奥野貴士	2012年4月～（2021年4月～現職）
特命助教	川崎亜希子	2014年6月～2017年3月、2017年4月～2024年10月（2024年11月～現職）
助教	五十嵐愛子	2015年7月～（2017年8月～現職）
助教	吉川利英	2017年4月～（2019年3月～現職）
助教	湯浅光織	2017年8月～（2021年4月～現職）
助教	林 泰平	2019年4月～（2020年4月～2025年3月）
特命助教	小坂拓也	2020年4月～
特命助教	山田健太	2020年4月～
助教	伊藤尚弘	2021年4月～（204年11月～現職）
医員	磯崎由宇子	
特命助教	有賀 謙	2024年4月～
医員	前田夢吉	
特命助教	清水達人	2024年4月～
医員	野村詠史	
医員	福岡 諒	
医員	田中梨乃	
医員	石田太一	
医員	湯沢未希	
医員	壬生 遥	
医員	松川菜美子	

2. 研究概要

研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科・総合周産期母子医療センターで実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「神経・発達・子どものこころ・育成・保健部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「腎・泌尿器部門」の6部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また相互に協力して研究を実施した。

（免疫・アレルギー部門）

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。科学研究費補助金・基盤研究（C）「口腔粘膜免疫系を利用した食物アレルギーの新規治療と評価法の開発」（研究代表者）、AMED「重症・難治性アレルギー疾患の患者レジストリの構築及び病態解明」（分担研究者）等を行い、小児アレルギー性疾患の病因病態の解析、食物アレルギーの新規治療法・診断法の開発を行った。また、Allergology International編集委員、日本小児アレルギー学会理事長を務め、食物アレルギー診療ガイドラインや小児気管支喘息治療管理ガイドライン、小児のためのアトピー性皮膚炎の予防と治療の手引きの作成やシステマティックレビューを担当し中心的な役割を果たし、子ども家庭庁の「児童養護施設等におけるアレルギー対応ガイドライン」の作成に協力した。アレルギー疾患対策拠点病院として医療関係者に対する啓発活動を行い、隔月Webを活用したアレルギー勉強会を開催し、県内のアレルギー診療の均等化に取り組んでいる。また、原発性免疫不全症や小児膠原病、炎症性腸疾患、自己炎症性疾患の病態解析を行い、治療成績の改善につなげている。福井県の子ども未来課と協力し、新生児拡大マスカリーニングを開始し、子ども家庭庁のモデル事業に採択され、福井県において対象2疾患の公費負担事業化を達成させ、原発性免疫不全症の精査を担当している。

（血液腫瘍部門）

日本小児がん研究グループ（JCGG）の参加施設として、小児に発生した白血病・悪性リンパ腫などの造血器腫瘍、および固形腫瘍について最新の臨床治療研究を行うと共に、日本骨髄バンクによる移植認定施設として、非血縁者間同種造血幹細胞移植に取り組み、小児がん拠点病院の連携病院として地域における小児がん診療の中核を担っている。JCGG専門委員会では支持療法委員、慢性骨髄性白血病委員として小児がん治療のための支持療法に関する研究・調査および指針の策定や慢性骨髄性白血病の臨床研究に参与している。治療後の患者支援のため長期フォローアップ外来を設置し、自院だけでなく他院で小児がん治療を受けた患者の長期的健康管理、社会的な悩み等について多職種連携で対応している。また、再生不良性貧血や免疫不全症などの非腫瘍性疾患も含めた難治性疾患の診療もっており、血友病地域中核病院、日本小児血液・がん学会専門医研修施設、日本血液学会専門医研修施設の認定を受けている。

（神経発達部門）

小児神経・筋疾患、神経発達症の病因・病態の解明、有用な診断法の開発と有効な治療や療育法の開発に関する研究を実施している。科学研究費助成金（基盤研究C「教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築（研究代表者）」、基盤研究C「自閉スペクトラム症児の睡眠障害に対する協調運動からのアプローチ」（研究代表者）、若手研究「発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発（研究代表者）」）などの援助を受けて、小児の神経発達症の病態解明や診断に有用なバイオマーカーの開発、神経発達症とその家族（特にきょうだい）に対する有効な支援方法の開発、神経発達症を対象とし非線形解析やネットワーク解析を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解明、発達性ディスレクシアに対する早期介入の試み、睡眠障害のある神経発達症の評価と早期介入の試み、てんかんや睡眠に関する研究等を行い、その成果を国内外の専門学会に報告してきた。また、福井県で唯一の日本小児神経学会小児神経専門医研修認定施設として、希少疾患や難治性疾患の診断や治療を行い、その成果を学会や専門誌に報告してきた。福井県内の小児神経専門医を志す若手医師育成や専門的な指導を行うために、小児神経に関する脳波（2か月1回）、発達の勉強会（1か月1回）を定期的に開催し、公立小浜病院や市立敦賀病院で小児神経・精神疾患の専門外来を開設することで福井県内の小児神経の専門的診療ネットワークを構築している。神経発達症などの小児精神疾患に関しては、附属病院子どものこころ診療部、福井県内の療育機関、教育機関や行政機関と連携を取りながら、神経発達症の診断、治療や専門医師の育成に力を注いでいる。

（胎児・新生児部門）

児のアミノ酸・脂質代謝の検討を行い、未熟児の栄養管理法について研究を行っている。さらに、「新生児における非接触体温計による体温測定の信頼性評価」に関する研究を行い論文発表を行い、「母体に対する硫酸マグネシウム投与が早産児の腸管機能に与える影響」について後方視的検討を行い論文投稿中である。現在、「新生児におけるスペクトルトラッキング法を用いた心機能評価」に関する研究を進めている。また、重症新生児仮死に対する低体温療法、未熟児動脈管閉存症に対するアセトアミノフェン投与に関する多施設共同研究に参加している。日本周産期・新生児医学会の専門医研修施設として新生児専門医の育成にあたり、日本周産期・新生児医学会公認の新生児蘇生法の普及に努めており、新生児蘇生法講習会を主催しインストラクターを派遣している。

（内分泌・代謝部門）

先天代謝異常症・小児内分泌疾患の病因・病態解明と診断・治療法の開発に関する研究を行っている。わが国における先天代謝異常症化学診断の中心施設として、全国各地の医療機関研究機関からアンルカルニチン・アミノ酸・有機酸分析の依頼を受け付け、多数の脂肪酸代謝異常症・アミノ酸代謝異常症・有機酸代謝異常症患者の化学診断に貢献している。また、新生児スクリーニングの精度管理や陽性判定法の検討を行い、各地の自治体や検査機関におけるスクリーニングの運用支援を行っている。2024年度も引き続き、新生児スクリーニングにおいて多発する偽陽性例に対応するための診断法の開発・改良に関する研究を行った。「脂肪酸酸化能検査（末梢血を用いた脂肪酸代謝異常症の診断法）」を確立し、県内外の施設から本検査の依頼を受け、診断支援を行っている。

（腎臓部門）

小児の腎・尿路疾患における早期診断並びに効果的治療法の開発、改善を目指した研究を行っている。小児特発性ネフローゼ症候群児の唾液中の再発予測マーカーの検討を行っている。CAKUT (congenital anomalies of kidney and urinary tract) に対しては、胎生期からの効果的な介入方法を検討している。定期的に福井県小児腎疾患症例検討会を開催し、福井県下での学校検尿有所見者に対する二次精密検査の標準化プロトコルの作成を行い、2019年4月より始動した福井県版学校検尿システムと福井県版学校検尿マニュアルの有効性の検証と有所見者の全量把握に努めている。

キーワード

小児科学、自己免疫疾患、自己炎症性疾患、アレルギー性疾患、膠原病、感染症、原発性免疫不全症、炎症性腸疾患、血液疾患、造血器腫瘍、固形腫瘍、代謝異常、栄養性疾患、内分泌疾患、新生児マスカリーニング、質量分析法、小児神経・筋疾患、発達障がい、子どものこころ、発達脳科学、胎児・未熟児・新生児、栄養・発育、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎、先天性腎尿路奇形、尿路感染症、腎不全

業績年の進捗状況

特色等

小児科学の各専門領域で優れた研究を実施し、その成果を国内外に発信している。同時に、小児アレルギー疾患の治療・管理」ガイドラインの策定や先天代謝異常症のマス・スクリーニング、発達障害のきょうだい支援体制の構築など、近年社会的に問題となっている疾患の診療・予防・管理に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献している。免疫・アレルギー部門は、アレルギー疾患対策拠点病院として患者、医療関係者に対する啓発活動などを通してその中心的役割を担っている。さらに、大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラムに採択された北陸高度アレルギー専門医療人育成プランによりアレルギー診療に携わる医療人育成に努めている。血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。また血液専門医および小児血液・がん専門医の研修施設としての認定を受けており、若手医師の育成にも注力している。新生児・未熟児部門は日本周産期・新生児医学会認定の専門医研修施設として新生児専門医の育成を行うとともに県内の新生児医療ネットワークの運営に携わった。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「こころ」の問題を抱える児に対する支援を、治験・臨床試験の推進、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積極的に行っている。腎・泌尿器部門は福井県医師会と協力して構築した福井県内の学校検尿精密検査体制の運営に中心的役割を果たしている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している。

本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端的医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2018～2023年分	2024年分	2018～2023年分	2024年分
和文原著論文	21	4		
英文論文	ファーストオーサー	11	45.2(37.722)	3.856(3.856)
	コリホ ンディング オーサー	9	27.548(27.548)	3.856(3.856)
	その他	12	32.214(31.634)	4.6(4.6)
	合計	24	78.938(71.46)	8.456(8.456)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 2431080** Itoh N, Kasuno K, Yasutomi M, Kamekawa S, Izumi I, Hayashi T, Naito T, Imamura Y, Nakamoto Y, and Ohshima Y: A Case of Crohn's disease with Granulomatous Interstitial Nephritis as an Extraintestinal Complication from the Time of the Diagnosis., Internal medicine, 64(13), 1979-1983, 20250701, DOI: 10.2169/internalmedicine.4335-24（症例報告）, #0.956
- 2431081** Fukiage Y, Low S, Muramoto A, Ariga Y, Hoshino H, Nakada T, Akama TO, Kobayashi M.: Expression of Glycoprotein 2 and Its Glycosylation in Human Cowper's Gland., J Histochem Cytochem., 73(45659), 55-61, 202501, DOI: 10.1369/00221554241309413, #1.9
- 2431082** Watanabe Y, Okafuji I, Tamai S, Hosokawa N, Ohbayashi T, Kato S, Ito K, Kawano M, Ohshima Y: Epitope profiling of cow's milk allergen-specific antibodies with determining IgE content in epitopes-ALL, a 14-epitopes mixture., J Immunol Methods, 535, 113773, 202412, DOI: 10.1016/j.jim.2024.113773, #1.6
- 2431083** Yamada K, Shinozaki T, Ohshima Y: Effect of Social Distancing Caused by Heavy Snowfall on Seasonal Influenza Epidemic in a Local Region in Japan, The Pediatric Infectious Disease Journal, 43(10), 936-941, 20241001, DOI: 10.1097/INF.0000000000004402, #2.9
- 2431084** M. Yasutomi-Sakai, T. Hayashi, K. Suzuki, H. Akeda, Y. Maeda, A. Okada, T. Takeda, Y. Watanabe, Y. Imamura, Y. Ohshima: BAFF-associated granulomatous lung disease in a patient with GATA2 deficiency, Journal of Allergy and Clinical Immunology: Global, 3(4), 100336, 202408, DOI: 10.1016/j.jacig.2024.100336（症例報告）
- 2431085** Ohya Y, Ebata Y, Ohshima Y, Andoh T, Tominaga M, Kataoka Y, Fukui Y, Ebihara N, Hasegawa S, Kobayashi S, Morisawa Y, Inoue N, Narita M, Kaneko S, Igawa K, Nakahara T, Ishiuiji Y, Okada T, Fujii M, Kawasaki H, Irie N, Shiratori-Hayashi M, Murota H: Verbal expressions describing itch quality in atopic dermatitis and urticaria: An online questionnaire survey in Japan., J Cut Immunol Allergy, 7, 202404, DOI: org/10.3389/jcia.2024.12578, #1.1

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

- 2431086** N. Itoh: H. Matsuhara: M. Sakashita: S. Kobayashi: K. Masuyama: K. OhashiDoi: Y. Ohshima: S. Fujieda: Evaluation of total Immunoglobulin D in sublingual immunotherapy for allergic rhinitis, EAAACI poster, 202405

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

- 2431087** 小林 一郎、岡藤 郁夫、大友 義之、伊藤 尚弘、他：リウマチ性疾患に患者への予防接種：日本小児感染症学会：免疫不全状態にある患者に対する予防接種ガイドライン2024, 協和企画, 94-120, 20240418, 978-4-87794-236-6
- 2431088** 湯浅光織：第II部 K-2 MCAD欠損症：奥山虎之、中村 公俊、村山 圭：先天代謝異常症クリニカルファイル, 1, 411, 20240410, 978-4-7878-2588-9

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 2431089** 亀川 昌平, 伊藤 尚弘, 安富 素子, 林 泰平, 新田 祥代, 大嶋 勇成：トシリズマブ導入前に血漿交換が有効であった全身型若年性特発性関節炎の2例, 小児リウマチ, 15(1), 54-59, 202503, DOI: https://doi.org/10.34539/praj.15.1.54（症例報告）
- 2431090** 山本 暢之, 大曾根 真也, 鈴木 孝二, 篠田 邦大, 斎藤 雄弥, 澤田 明久, 石田 裕二, 森 尚子, 加藤 陽子, 新小田 雄一, 嘉数 真理子, 佐野 弘純, 矢野 道広, 水谷 修紀, 福島 啓太郎：本邦における小児がん患者に対する口腔ケアの現状, 日本小児血液・がん学会雑誌, 61(2), 176-183, 202407, DOI: 10.11412/jspoh.61.176

2431091 有賀謙、福岡諒、吉川利英、鈴木孝二：新生児同種免疫性血小板減少症 (NAIT) と血友病Bが併存した男児例，日本産婦人科・新生児血液学会誌，34(1)，19-20，202405（症例報告）

2431092 有賀謙、福岡諒、吉川利英、鈴木孝二：新生児同種免疫性血小板減少症 (NAIT) と血友病Bが併存した男児例，日本産婦人科・新生児血液学会誌，34(1)，19-20，202405（症例報告）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

2431093 但馬剛、相崎潤子、前田堂子、原圭一、香川礼子、佐倉文祥、津村弥来、岡田賢、笹井英雄、湯浅光織、重松陽介：タンデムマス・スクリーニングの性能向上を目指して：CPT2欠損症・VLCAD欠損症での取り組み，日本マススクリーニング学会誌，34(3)，194-203，20250301

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2431094 小林茂俊、伊藤浩明、大嶋勇成、緒方美佳、成田雅美、西耕一、西部明子、原文介、二村昌樹、松下貴史、三浦克志、和田泰三、小山隆之、中村利美、堀野智史、松田裕介、丸岡達也：アレルギー疾患の災害対応Q&A集，令和6年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）令和6年能登半島地震におけるアレルギー疾患対応の実態把握および災害時の相談体制構築に資する研究，202503

2431095 鈴木孝二：小児血液腫瘍医療の集約化と均てん化 小児がん診療の現状と課題 地域の実情を踏まえた集約化と均てん化に関する思い，日本小児血液・がん学会雑誌，61(3)，234-237，202411，DOI：10.11412/jspho.61.234

2431096 赤坂真奈美、石毛崇、田中朋美、内山温、太田和秀、吉兼由佳子、金城紀子、赤嶺陽子、加藤英子、山田寛之、江口真理子、岡田賢、難波範之、新田雅彦、長祐子、野上和剛、岡崎三枝子、鈴木康之、石崎優子、大嶋勇成：第126回日本小児科学会学術集会特別企画「これからの小児医療に求められるダイバーシティの推進～エビデンスに基づき土壌作りは学生時代から～」、Café企画開催報告，日本小児科学会雑誌，128(4)，659-667，202404

2431097 岡藤 郁夫，近藤 康人，二村 昌樹，長谷川 俊史，亀田 誠，大嶋 勇成，海老澤 元宏，吉原 重美，日本小児アレルギー学会アレルギー性鼻炎ワーキンググループ：小児アレルギー性鼻炎診療実態調査，日本小児アレルギー学会雑誌，38(1)，123-137，20240320，DOI：10.3388/jspaci.38.123

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2431098 Itoh N, Matsuhara H, Sakashita M, Kobayashi S, Masuyama K, Ohashi-Doi K, Ohshima Y, Fujieda S: Evaluation of total Immunoglobulin D in sublingual immunotherapy for allergic rhinitis, European Academy of Allergy and Clinical Immunology Congress 2024, Balencia, Spain, 20240531

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

2431099 佐藤さくら，小太刀豪，足立剛也，伊藤靖典，大嶋勇成，緒方美佳，北村勝誠，鈴木慎太郎，長尾みづほ，中野泰至，福家辰樹，福富友馬，正木克宜，三浦克志，森田英明，矢上晶子，高橋亨平，柳田紀之，海老澤元宏：アレルギー疾患医療拠点病院ネットワークを活用したアナフィラキシーの全国調査と疾患レジストリーの構築，第73回日本アレルギー学会学術大会，20241018

2431100 大嶋勇成：食物アレルギーの免疫学的機序，第73回日本アレルギー学会学術大会，20241018

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2431101 石田太一、山田健太、湯沢未希、吉川利英、奥野貴士、安富素子、大嶋勇成：保育士を対象としたAMRに関する意識調査，第56回日本小児感染症学会総会・学術集会，長崎市，20241117，日本小児感染症学会総会・学術集会プログラム・抄録集，284，202411

2431102 川崎 亜希子，野村詠史，伊藤 尚弘，安富 素子，大嶋 勇成：保育士等キャリアアップ研修の食物アレルギー講習における今後の課題，第61回日本小児アレルギー学会学術大会，名古屋市（Web），20241102，日本小児アレルギー学会雑誌，38(4)，414

2431103 伊藤尚弘，木村幸弘，新田祥代，野村詠史，川崎亜希子，安富素子，大嶋勇成：トシリズマブ導入後，繰り返す急性中耳炎の対応に苦慮した小関節炎型若年性特発性関節炎の一例，第33回日本小児リウマチ学会，20241018

2431104 野村詠史，伊藤尚弘，川崎亜希子，安富素子，大嶋勇成：アレルギー反応・免疫応答 正常新生児における食物蛋白誘発性胃腸症の評価に関わる便中バイオマーカーの生理的範囲についての検討，第73回日本アレルギー学会学術大会，20241020

2431105 小太刀豪，鈴木慎太郎，福家辰樹，森田英明，北村勝誠，緒方美佳，長尾みづほ，三浦克志，中野泰至，矢上晶子，伊藤靖典，大嶋勇成，正木克宜，足立剛也，福富友馬，高橋亨平，柳田紀之，海老澤元宏，佐藤さくら：食物アレルギー・疫学 アレルギー疾患拠点病院ネットワークを活用したアナフィラキシー症例集積研究，第73回日本アレルギー学会学術大会，20241018

2431106 奥野貴士，清水達人，五十嵐愛子，川崎亜希子，大嶋勇成：未診断疾患イニシアチブ (IRUD) で診断に至ったムコ多糖症Ⅶ型の重症新生児例，第60回日本周産期・新生児医学学会学術集会，20240714

2431107 広瀬知美、吉川利英、有賀謙、福岡諒、鈴木孝二：化学療法中に脊髄症で両下肢麻痺となった患児への外来での看護師の関わり，第22回小児がん看護学会学術集会，京都市，20241215，日本小児血液・がん学会雑誌，61(4)，406

2431108 安富素子，林泰平，前田夢吉，巨田元礼，鈴木孝二，渡邊康宏，川崎亜希子，伊藤尚弘，野村詠史，大嶋勇成：B-cell activating factor (BAFF) の関与が示唆された無菌性肉芽腫性肺病変をきたしたGATA2異常症の1例，第61回日本小児アレルギー学会学術大会，名古屋市，20241103

2431109 八木久子，二村昌樹，長尾みづほ，手塚純一郎，大嶋勇成，吉原重美，滝沢琢己：小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2023の認知度と改訂点に関するアンケート調査，第61回日本小児アレルギー学会学術大会，名古屋市，20241102

業績一覧

2431110 小川えりか、高野智圭、但馬剛、橋本佳澄、渡辺和宏、長谷川智美、石毛信之、湯浅光織、志村優、市本景子、森岡一朗、石毛美夏：新生児マスキングを契機に診断されたVLAD欠損症における診断時データと臨床経過との関連、第51回日本マスキング学会学術集会，202408，日本マスキング学会誌，34(2)，239，2024

d. 一般講演（ポスター）

2431111 Kagawa R, Tajima G, Maeda T, Sakura F, Yuasa M, Shigematsu Y, Sasai H, Kobayashi M, Hamazaki T, Okada S: A case of MTHFR deficiency found by a pilot newborn screening for hypermethioninemia. 第65回日本先天代謝異常学会学術集会・第20回アジア先天代謝異常症シンポジウム，202411，日本先天代謝異常学会雑誌，40，187，20241024

2431112 伊藤尚弘，末岡智，西村健太郎，尾山徳孝，野村詠史，川崎亜希子，安富素子，長谷川稔，大嶋勇成：マイコプラズマ感染とアセトアミノフェンの関与が示唆された重症多形紅斑の一例，第61回日本小児アレルギー学会学術大会，名古屋市，20241102

2431113 前田夢吉、小坂拓也、巨田元礼、川谷正男、大嶋勇成：在胎週数22週超早産児5例の新生児期経過と就学後の発達状況との関連，第66回日本小児神経学会学術集会，名古屋市，20240630

2431114 有賀譲、鈴木孝二、山田健太、福岡諒、吉川利英、遠藤芳徳、大嶋勇成：急性リンパ芽球性白血病のメソトレキサート投与が関連したと考えられた脊髄症，第66回日本小児血液・がん学会学術集会，20241214，日本小児血液・がん学会雑誌，61(4)，357

2431115 廣谷 太一、伊藤 綾香、木戸 美織、西田 翔一、中村 清邦、桑原 強、安井 良僚、田村 亮、有賀 譲、鈴木 孝二、岡島 英明：がんゲノムプロファイリング検査が診断・治療方針の決定に有用であった脳腫瘍の1例，第66回日本小児血液・がん学会学術集会，20241214，日本小児血液・がん学会雑誌，61(4)，374

2431116 福岡諒、鈴木孝二、有賀譲、吉川利英、前田夢吉、小坂拓也、朝日智子、岡部悟、谷口義弘、大嶋勇成：良好な治療反応を示した巨大縦隔腫瘍を伴う古典的ホジキンリンパ腫に対する治療経験，第66回日本小児血液・がん学会学術集会，20241214，日本小児血液・がん学会雑誌，61(4)，356

2431117 安富素子：多臓器病変を認めた好酸球増多症の1例，第127回日本小児科学会学術集会，20240420

2431118 小坂拓也、前田夢吉、熊野麻美、林仁幸子、巨田元礼、富士根明雄、川谷正男、津田明美、大嶋勇成：地域中心の発達支援体制構築のために開催した支援者研修会の報告，第66回日本小児神経学会学術集会，20240530

2431119 安富素子、島田舞子、川崎亜希子、伊藤尚弘、野村詠史、鈴木孝二、吉川利英、大嶋勇成：好酸球性胃腸炎との鑑別を要した好酸球増多症の1例，第73回日本アレルギー学会学術大会，京都市，20241018

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

2431120 大嶋勇成：食物アレルギーの病態から予防・治療を考える，第76回中国四国小児科学会，山口市，20241026

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2431121 壬生遥、林泰平、島田舞子、有賀譲、大嶋勇成、岡島英明：自宅での単独の転倒により外傷性肝損傷を来した女児例，第341回日本小児科学会北陸地方会，永平寺町，20240609

2431122 石田太一、鈴木孝二、田中梨乃、吉川利英、大嶋勇成、熊澤慶大：乳児期早期に鉄過剰症を認めた一絨毛膜双胎児の経験，第343回日本小児科学会北陸地方会，富山市，20250309

2431123 小坂拓也、前田夢吉、山口朋子、小林奈美子、巨田元礼、川谷正男、大嶋勇成：言語聴覚士と連携して支援を行った飲みこみに対する恐怖を伴う回避制限性食物摂取症の1例，第22回日本小児心身医学会東海北陸地方会，20250309

2431124 福岡諒、鈴木孝二、有賀譲、吉川利英、五十嵐愛子、奥野貴士、大嶋勇成：新生児同種免疫性好中球減少症を合併したShwachman-Diamond症候群の一男児例，第59回中部日本小児科学会，津市，20240818

2431125 小坂拓也、前田夢吉、巨田元礼、川谷正男、大嶋勇成：当院における起立性調節障害27例の検討，第85回小児神経学会北陸地方会，20250202

2431126 小坂拓也：睡眠からの覚醒時に眼振を生じる2歳男児，日本小児神経学会北陸地方会 夏季セミナー（第14回白山セミナー），20240803

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2431127 大嶋勇成：アトピー性皮膚炎の治療戦略～寛解維持を目指して～，小児アトピー性皮膚炎外用療法を考える会，Web，20240404

2431128 大嶋勇成：アトピー性皮膚炎の治療戦略～寛解維持を目指して～，京都市医学会学術講演会，京都市，20240520

2431129 大嶋勇成：ジェネラリストのための小児アレルギー疾患の治療ポイント：皮膚管理の重要性，相楽・綴喜医師会学術講演会，Web，20240615

2431130 大嶋勇成：小児気管支喘息の病態とトータルケアを考える，第27回富山臨床アレルギー研究会，富山市，20240907

2431131 大嶋勇成：小児気管支喘息の病態とトータルケアを考える，第13回和歌山アレルギー研究会，和歌山市，20241212

業績一覧

- 2431132大嶋勇成：アトピー性皮膚炎の最新治療：小児のためのアトピー性皮膚炎の予防と治療の手引きを考える，第41回三重県アレルギー研究会，Web，20250206
- 2431133大嶋勇成：小児気管支喘息と吸入療法 ICS/LABAの位置づけ.，第61回日本小児アレルギー学会学術大会，20241102
- 2431134大嶋勇成：福井の小児医療のSDGを考える地方大学小児科教授の視点から，福井県小児科医会2024年度第2回例会，福井市，20250301
- 2431135大嶋勇成：学校におけるアレルギー疾患対応，令和6年度福井市学校保健会研修会，福井市，20240821
- 2431136安富素子：喘息合併症例におけるアレルゲン免疫療法について，第7回FUKUI アレルギーカンファレンス，20240919
- 2431137大嶋勇成：英語の論文をアクセプトさせるには：編集者・査読者の視点で考えてみる，第8回CReSSメディカルライティングセミナー，20250216

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

- 2431138磯崎由宇子、湯浅光織、安富素子、大嶋勇成：福井県における新生児マススクリーニングの現状，Fabry Disease Web Seminar，20241120

- 2431139磯崎由宇子、湯沢未希、清水達人、湯浅光織：社会的性の決定に苦慮した混合性性腺異形成症の1例，北陸小児内分泌検討会，20241102

- 2431140有賀謙、鈴木孝二、福岡諒、吉川利英、大嶋勇成、垣舘忠、黒川哲之、寺田直樹、今村好章、廣谷太一、安井良僚、岡島英明：膀胱原発血管周囲類上皮細胞腫瘍（PEComa）に対して術前にmTOR阻害剤を使用した一女兒例，第60回北陸小児癌症例検討会，20240928

- 2431141鈴木孝二：新生児同種免疫性好中球減少症を合併したShwachman-Diamond症候群の一男児例，第12回北陸免疫不全症セミナー，20240202

- 2431142磯崎由宇子：パピナフスプアルファ長期投与例の紹介，MPS II seminar in 北陸，20241221

- 2431143鈴木孝二：福井大学医学部附属病院における血友病診療の取り組みと今後の展望，Hemophilia Collaboration Web Seminar，20240206

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科 研 費 ・ 研 究 助 成 金 等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	自閉スペクトラム症児の睡眠障害に対する協調運動からのアプローチ	小坂 拓也		20240401-20270331	¥2, 860, 000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発	小坂 拓也		20210401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	アミノ酸・アシルカルニチンプロファイルを用いた未熟児のアミノ酸・脂質代謝の検討	五十嵐 愛子		20230401-20270331	¥1, 040, 000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	脂肪酸酸化能検査の応用によるCPT2欠損症の診断・重症度判定	湯浅 光織		20230401-20260331	¥1, 300, 000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対する抗原特異的IgDの役割の解明	伊藤 尚弘		20230401-20260331	¥2, 340, 000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築	川谷 正男		20210401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	口腔粘膜免疫系を利用した食物アレルギーの新規治療と評価法の開発	大嶋 勇成	安富 素子	20230401-20260331	¥1, 690, 000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対する抗原特異的IgDの役割の解明	伊藤 尚弘		20230401-20260331	¥2, 340, 000
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
共同研究	国立大学法人東海国立大学機構，名古屋大学医学部附属病院，株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二，吉川 利英，有賀 謙	20210416-20290331	¥0	

業績一覧

共同研究	国立大学法人東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二、吉川 利英、有賀 譲	20210416-20290331	¥0
共同研究	鳥居薬品株式会社	通年性アレルギー性鼻炎患者における特異的IgDのダニSLIT有効性バイオマーカーとしての有用性の検討	藤枝 重治、坂下 雅文、伊藤 尚弘	20220428-20241231	¥5,040,000
共同研究	国立大学法人東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二、吉川 利英、有賀 譲	20210416-20290331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ	わが国の小児がんサバイバーの健康・社会生活状況の実態解明に関する大規模調査研究	大嶋 勇成、鈴木 孝二	20230105-20260331	¥457,600
受託研究	メビックス株式会社	国内の血友病B未治療小児患者におけるrIX-FP投与後の治療実態に関する適時的診察記録レビュー	鈴木 孝二	20240322-20251031	¥55,000
受託研究	MSD株式会社	小児侵襲性肺炎球菌感染症患者から分離された肺炎球菌株の荚膜血清型分布及び薬剤感受性に関する多施設共同観察研究	山田 健太、有賀 譲	20220228-20251231	¥77,000
受託研究	一般社団法人東海マスキング推進協会	新生児マスキング対象疾患拡大に関する診断研究	大嶋 勇成	20230329-20250331	¥1,040,000
受託研究	特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ	わが国の小児がんサバイバーの健康・社会生活状況の実態解明に関する大規模調査研究	大嶋 勇成、鈴木 孝二	20230105-20260331	¥457,600
受託研究	メビックス株式会社	国内の血友病B未治療小児患者におけるrIX-FP投与後の治療実態に関する適時的診察記録レビュー	鈴木 孝二	20240322-20251031	¥55,000
受託研究	一般社団法人日本造血・免疫細胞療法学会	フリナツモマブ治療後に同種造血幹細胞移植を施行した再発・難治性B細胞性急性リンパ性白血病の臨床アウトカム：日本における造血細胞移植登録一元管理プログラム（TRUMP®）レジストリデータ及びその二次調査による後方視的観察研究	鈴木 孝二	20241113-20271231	¥0
受託研究	一般社団法人日本造血・免疫細胞療法学会	フリナツモマブ治療後に同種造血幹細胞移植を施行した再発・難治性B細胞性急性リンパ性白血病の臨床アウトカム：日本における造血細胞移植登録一元管理プログラム（TRUMP®）レジストリデータ及びその二次調査による後方視的観察研究	鈴木 孝二	20241113-20271231	¥0

(B) 奨学寄附金

受入件数	21
受入金額	¥2,986,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本小児呼吸器学会	薬務委員会委員	大嶋勇成
日本小児耳鼻科学会	運営委員	大嶋勇成
Froinr Pediatr Associate Editor	一般会員	大嶋勇成
日本小児神経学会	一般会員	大嶋勇成
福井県小児保健協会	副会長	大嶋勇成
福井県小児科医会	理事	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	運営委員	大嶋勇成
日本小児科学会	男女共同参画委員会担当理事	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	キャリア支援委員	安富素子
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン執筆協力者	安富素子
日本小児感染症学会	学会誌編集委員	大嶋勇成
日本小児科学会福井地方会	会長	大嶋勇成
福井県アレルギー疾患医療連絡協議会	委員長	大嶋勇成
日本小児科学会北陸地方会	支部長	大嶋勇成
日本小児科学会	一般会員	大嶋勇成
嶺北地域における医療需要調査ワーキングチーム	委員	大嶋勇成

日本アレルギー学会	代議員	大嶋勇成
小児免疫・アレルギー研究会	世話人	大嶋勇成
北陸喘息研究会	世話人	大嶋勇成
日本小児リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
日本周産期・新生児医学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	利益相反委員会委員	大嶋勇成
日本未熟児新生児学会	一般会員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	新専門医制度対策特別委員会委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン委員会委員	大嶋勇成
日本小児リウマチ学会	倫理委員会 委員	伊藤尚弘
Frontier Pediatr	Associate Editor	大嶋勇成
日本アレルギー協会	理事	大嶋勇成
日本免疫学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	理事長	大嶋勇成
学校保健総合支援事業連絡協議会	委員	大嶋勇成
福井県医師会	代議員	大嶋勇成
福井県健康づくり推進協議会母子保健部会委員	委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	機構認定専門医特別委員会委員	大嶋勇成
日本小児科学会	北陸地方会会長	大嶋勇成
全国医学部長病院長会議	卒後臨床研修検討ワーキンググループ座長	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology	editorial board	大嶋勇成
Frontier Immunol	Reviewr Editor	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	アトピー性皮膚炎ガイドラインSRワーキンググループ委員	安富素子
日本小児リウマチ学会	評議員	伊藤尚弘
東海小児リウマチ・膠原病研究会	世話人	伊藤尚弘
日本小児科学会	広報委員会委員	山田健太
日本小児外科学会	一般会員	鈴木孝二
日本産婦人科・新生児血液学会	一般会員	鈴木孝二
血液がん集学的治療の会	運営委員会委員	鈴木孝二
日本リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児感染症学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	editorial board	大嶋勇成
The American Association of Immunologists	一般会員	大嶋勇成
関西免疫不全症研究会	世話人	大嶋勇成
福井県循環器病対策推進協議会	委員長	大嶋勇成
国際喘息学会日本・北アジア部会	常任幹事	大嶋勇成
日本アレルギー学会	財務委員会委員長	大嶋勇成
福井県小児在宅医療推進協議会	委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	編集委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	免疫療法WG委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	代議員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	編集委員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	一般会員	大嶋勇成
福井県医師会	副会長	大嶋勇成
日本アレルギー協会	評議員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	評議員	大嶋勇成
日本小児呼吸器疾患学会	一般会員	大嶋勇成
Frontiers	associate editor	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	国際交流委員会委員	安富素子
日本小児リウマチ学会	一般会員	安富素子
日本小児アレルギー学会	システムティックレビュー委員	安富素子
日本小児科学会	一般会員	安富素子
北陸川崎病研究会	世話人	安富素子
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	鈴木孝二
日本小児感染症学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児がん研究グループ	支持療法委員会委員	鈴木孝二
北陸造血細胞移植セミナー	世話人	鈴木孝二
小児白血球病研究会(JACLS)	運営委員	鈴木孝二
京都大学小児血液腫瘍研究会	幹事	鈴木孝二
中部トータルケア研究会	幹事	鈴木孝二

北陸血液凝固異常症連絡協議会	役員	鈴木孝二
日本小児集中治療研究会	一般会員	鈴木孝二
北陸小児癌症例検討会	世話人	鈴木孝二
福井県肉腫治療研究会	世話人	鈴木孝二
北陸小児血液研究会	世話人	鈴木孝二
日本血栓止血学会	一般会員	鈴木孝二
福井県小児保健協会	事務局長	鈴木孝二
AYAがんの医療と支援のあり方研究会	一般会員	鈴木孝二
日本血液学会北陸地方会	評議員	鈴木孝二
日本がんサポーターブケア学会	一般会員	鈴木孝二
北陸造血細胞移植webセミナー	世話人	吉川利英
日本小児科学会	一般会員	奥野貴士
日本周産期新生児医学会	評議員	奥野貴士
日本新生児成育学会	代議員	奥野貴士
未熟児新生児医療研究会	世話人	奥野貴士
北陸周産期新生児研究会	世話人	奥野貴士
日本小児科学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本小児アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	川崎亜希子
日本周産期新生児医学会	一般会員	川崎亜希子
日本アレルギー学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本リウマチ学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本小児リウマチ学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本小児アレルギー学会	一般会員	伊藤 尚弘
European Academy of Allergy & Clinical Immunology (EAACI)	一般会員	伊藤 尚弘
日本アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	五十嵐愛子
日本人類遺伝学会	一般会員	五十嵐愛子
日本新生児成育学会	一般会員	五十嵐愛子
日本周産期新生児学会	一般会員	五十嵐愛子
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	吉川利英
日本小児血液・がん学会	一般会員	吉川利英
日本血液学会	一般会員	吉川利英
日本重心学会	一般会員	吉川利英
日本感染症学会	一般会員	吉川利英
日本小児科学会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会北陸地方会	一般会員	湯浅光織
日本人類遺伝学会	一般会員	湯浅光織
日本医用マスマスケット学会	一般会員	湯浅光織
日本マスマスクリーニング学会	一般会員	湯浅光織
日本先天代謝異常学会	一般会員	湯浅光織
日本小児内分泌学会	一般会員	湯浅光織
日本小児腎臓学会	一般会員	林泰平
日本腎臓学会	一般会員	林泰平
日本小児精神神経学会	一般会員	小坂拓也
日本小児神経学会	チック診療ガイドライン策定WG 委員	小坂拓也
日本てんかん学会	一般会員	小坂拓也
日本川崎病学会	一般会員	山田健太
日本臨床ウイルス学会	一般会員	山田健太
日本小児耳鼻咽喉科学会	一般会員	山田健太
日本小児感染症学会	一般会員	山田健太
日本感染症学会	一般会員	山田健太
日本感染環境学会	一般会員	山田健太
日本小児科学会	広報委員会委員	山田健太
中部医師会連合	感染症対策特別委員会	大嶋勇成

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演 (口演)	第61回日本小児アレルギー学会学術大会	安富素子
一般講演 (口演)	第61回日本小児アレルギー学会学術大会	安富素子
シンポジウム等	第73回日本アレルギー学会学術大会	安富素子
一般講演 (口演)	第74回福井県小児保健協会学術集会	小坂拓也
一般講演 (口演)	第60回日本周産期新生児医学会・学術集会	奥野貴士
一般講演 (口演)	第68回日本新生児成育医学会・学術集会	奥野貴士
シンポジウム等	第127回日本小児科学会学術集会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第56回日本小児呼吸器学会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第341回日本小児科学会北陸地方会	大嶋勇成
一般講演 (口演)	第341回日本小児科学会北陸地方会	鈴木孝二

業績一覧

一般講演（口演）	第341回日本小児科学会北陸地方会	林泰平
一般講演（口演）	第33回日本小児リウマチ学会	伊藤尚弘
一般講演（口演）	第30回日本小児科学会福井地方会	伊藤尚弘
一般講演（口演）	第33回日本小児リウマチ学会	伊藤尚弘
一般講演（口演）	第30回日本小児科学会福井地方会	伊藤尚弘
一般講演（口演）	第341回日本小児科学会北陸地方会	鈴木孝二

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
日本新生児育成医学会	査読		奥野貴士	1
Allergology International	査読		安富素子	2
Allergy, Asthma and Immunology Research	査読		安富素子	3
日本小児アレルギー学会雑誌	査読		安富素子	1
J Allergy Clin Immunol	査読		大嶋勇成	9
Pediatr Int.	査読		奥野貴士	1
J Allergy Clin Immunol Global	査読		大嶋勇成	3
Allergol Int	査読		大嶋勇成	4
Front Pediatr	査読		大嶋勇成	2
Front Immunol	査読		大嶋勇成	3
Front Allergy	査読		大嶋勇成	1
Sci Rep	査読		大嶋勇成	1
Int Arch Allergy Immunol	査読		大嶋勇成	2
BMC Pediatrics	査読		大嶋勇成	1
Nutrients	査読		大嶋勇成	7
Pharmaceuticals	査読		大嶋勇成	1
日本小児皮膚科学会	査読		大嶋勇成	3
小児感染症免疫	査読		大嶋勇成	1
日本小児科学会雑誌	査読		大嶋勇成	1
日本周産期新生児医学会	査読		奥野貴士	1
Pediatr Int.	査読		安富素子	2

(E) その他

2431144
2431145

小児がん支援へ みんなで理解 入院生活、治療…周囲、社会どう向き合う 福井で啓発イベント（福井新聞），20240902
Radioあいランド 福大病院 まちかどラジオ 遺伝カウンセリングって何？ ー遺伝の気がかりにお応えしますー（福井街角放送），20240403

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
	NPO法人ふくいこどもホスピス	顧問		20240601-20250531
	公益財団法人 日本骨髓バンク	調整医師		20240401-20250331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項